


三木市記者発表資料 (令和5年9月12日発表)			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
教育総務部 文化・スポーツ課	課長 手島三知子 (内線 3550)	文化遺産係	0794-82-5060

タイトル
企画展「地域の史料たち 7～三木の歴史～」を開催 ～三木地区の歴史や文化を紹介します～
本件のポイント
<p>「播州三木郡前田町絵図」(三木市蔵) や三木市指定文化財である「鉄<small>てつ</small>鐙<small>あぶみ</small>」(雲龍寺蔵) など普段見られない資料を展示</p>
説明文
<p>三木地区は、昭和 26 年 (1951) に合併した三木町と久留美村を合わせた地域です。三木町を中心に、戦国時代から三木城の城下町として発展し、江戸時代初めの三木城廃城後も町が存続したことから、多様な文化や諸産業が興り、祭礼にも豊かな情景が残っています。</p> <p>本企画展では、『三木の歴史』の刊行を記念し、さまざまな角度から検証した三木地区の歴史や文化の内容の見どころを紹介します。</p> <p>《企画展》</p> <p>1 会 期 10月14日(土)～12月24日(日)</p> <p>2 会 場 みき歴史資料館 2階企画展示室</p> <p>3 展示資料 播州三木郡前田町絵図(三木市蔵)、鉄<small>てつ</small>鐙<small>あぶみ</small>(雲龍寺蔵)、雲龍寺文書(雲龍寺蔵)、久留美村関係資料(個人蔵) など</p> <p>4 入館料 無料</p> <p>5 主 催 三木市総務部市史編さん室・三木市立みき歴史資料館</p> <p>6 ホームページ https://www.city.miki.lg.jp/site/mikirekishishiryokan/62339.html</p>


《企画展特別座談会 「再発見！三木の歴史—市史編さんから見えてきたもの—」》

- 1 **日 時** 11月19日（日）午後1時30分～3時30分
- 2 **パネラー** 岩崎良則 氏（三木市史地域編専門委員会三木部会長）ほか
- 3 **会 場** みき歴史資料館 3階講座室
- 4 **参加費** 無料
- 5 **定 員** 先着80名（申込不要）
- 6 **ホームページ**

<https://www.city.miki.lg.jp/site/mikirekishishiryokan/62343.html>



本案件は次のSDGs目標
に関連します。

